



理事会議事録

2006年1月25日、東京都渋谷区の株式会社グルーエージェント事務所にて2006年1月の月例理事会を開催した。19時00分より、栗原傑享(議長)、比嘉康雄、羽生章洋の各理事の参加により議事を進める。

NPO 設立について

栗原より、NPOの設立認証が下りたことを報告した。経過は以下の通りである。

- 1) 2005年12月1日に内閣府より特定非営利活動法人 Seasar ファウンデーション設立認証が下りる
- 2) 2005年12月13日に東京法務局渋谷出張所にて法人登記が完了し、法人が成立した。後、大阪法務局池田出張所にて従たる事務所の登記を行う
- 3) 2006年1月5日に東京三菱銀行渋谷支店に Seasar ファウンデーション名義の法人向け普通預金口座を開設
今後、3月末日までの設立当初の事業年度が続き、法定が3ヶ月以内であることから2006年6月末日までに設立当初の事業年度の報告書を内閣府に提出しなければならない。2006年4月1日より始まる新事業年度では現在の事業年度の社員が1年次会員のため全員が資格を失うことから、法定の10名以上の社員募集が必要である。全員一致で承認した。

イベントについて

今後のイベント予定は以下の通りであることを確認した

- ・ 2月9日 翔泳社デベロッパーズサミットで羽生登壇
- ・ 2月10日 翔泳社デベロッパーズサミットでひが、木村、栗原が登壇
- ・ 2月24日 IPA 未踏ソフトウェア千葉 PM 最終報告会を Seasar ファウンデーション後援
- ・ 3月中旬 OSC2006Spring。Seasar.PHPにて登壇予定とする
- ・ 4月22日 法政大学にて Seasar ファウンデーション主催カンファレンスを予定。日程は大学側との調整が必要のため、第二候補を5月13日とする

以上を全員一致で承認した。

NPO 印章について

栗原より NPO の印章セットを作成することの承認を求めた。NPO 名の入った角印を1点および実印として代表理事印を作成する。栗原が手配することとして、全員一致で承認した。

サーバ関連について

栗原より Seasar.org の金具問題が解決し、2号機が稼動開始したことを報告した。その後、1月23日に1号機に回線障害が発生し、24日に復旧するまで停止したことを報告した。1号機の高圧面の不安を指摘し、2号機に Seasar.org の主たる機能を移設することを提案した。栗原およびサーバチームに一任することとし、全員一致で承認した。

以上で議案全部を終了したので、20時00分に閉会した。以上の決議を証するため、出席理事は次に記名押印する。



2006年1月25日

特定非営利活動法人 Seasar ファウンデーション理事会

議長 代表理事 栗原 傑享

理事 比嘉 康雄

理事 羽生 章洋